



# 上山小学校「風のたより」

令和7年1月29日（水） 校長 有谷孝彦



学校経営目標：ふるさとを愛し、  
自らの未来を切り拓く児童を育成する



## 言 の 葉

1月14日の夜、「ウルフムーン」が冬晴れの空に輝きました。アメリカの先住民がオオカミの遠吠えが聞こえるこの時季の満月に名付けたそうです。見事な月に感動しました。

さて、ある学級だよりに「言葉」について掲載がありました。私も「言葉」については、その遣い方の失敗から多くの人に不愉快な思いをさせたことがある一人です。良かれと思って発した言葉なのに・・・。「言葉」という漢字に「葉」が付いているのは、葉は木から落ちるともう戻れないという意味が込められているとか。特にSNSの投稿など、内容を画面上から消すことはできても、与えた影響はずっと残ります。言葉の力はとても大きくて、人を「悲しみのどん底」に追いやることもできれば、そこから救い上げることもできます。「勇気」や「思いやり」のある言葉で誰かを救える人でありたいと思うのですが、前述したように伝えることの難しさを痛感している今日この頃です。子供たちにも伝えていきたいと思っています。



積もった雪

金子みすゞ

上の雪  
さむかるな。  
つめたい月がさして

下の雪  
重かるな。  
何百人ものせていて。

中の雪  
さみしかるな。  
空も地面もみえないで。



## 不似合いですが・・・

まったく私には不似合いの内容なのですが(^-^); 最近、お花を贈る機会があったのでお花について調べてみました。私のイメージで花といえばやはり花の女王「薔薇」でしょうか。全体的な薔薇の花言葉は「美」「愛情」だそうです。しかし、よくよく調べてみると色別の花言葉や本数別による花言葉があるようです。ちなみに色別で言うと赤は「告白」、青は「上品」、白は「美しい」だそうです。また、本数別でいうと1本は「ひとめぼれ」、10本は「あなたは完璧な人」、108本は「結婚してください」だそうです。大気は乾燥していますが、口下手な者としては、心がしっとりする事を学びました。写真の4本であれば、「死ぬまで気持ちは変わりません」です。(\*^\*)



## まずは「挑戦」だ！

先日、結の浜マリパークでロードレースが開催されました。寒風が吹き荒ぶ中、上山小学校の児童を含めた諫早市内外の子供たちが元気に競技に臨みました。1.5kmの距離を全力疾走するのですから、その負荷は相当なものだと思います。加えて、向かい風に突っ込むのですから他の競技者と強風と自分との闘いを強いられます。苦しくても己のベストタイムを目指す競技者一人一人が輝いていました。やはり懸命に取り組むことは本当に素敵なことだと思います。そして、競技者にたくさんのエネルギーをもらいました！ ありがとう！

私は上記のことに感化され、上山小学校のスローガンの一つである「挑戦」の大切さを再確認したので、以前知り合いから譲ってもらったトランペットのマウスピースを即日購入しました。まだ音はなりませんが、いつかは天空の城ラピュタの「ハトと少年」を吹けるようになりたいです。ただし、私の先生はYouTubeですけどね(\*^\*)



☆上山小のHPもご覧ください。学校だより（表）の2次元コードをご利用ください。